

令和4年度 前期

学校評価



7月14日「紙飛行機大会」

西予市立多田小学校

令和4年度 前期 自己評価書

西予市立多田小学校

－重要設問3点について－

1 学校へ行くのが楽しい

	R4 7月	R3 12月
よく当てはまる	71%	84%
やや当てはまる	27%	16%
	98%	100%
あまり当てはまらない	2%	0%
当てはまらない	0%	0%
わからない	0%	0%
	2%	0%

「よく当てはまる」が13%減り、「やや当てはまる」との合計で見ると100%から98%へと評価が下がっている。全校児童が「学校へ行くのが楽しい」と言える多田小学校を目指して、児童に寄り添った教育の推進や地域教材の活用など、魅力ある学校づくりに取り組んでいきたい。

2 家へ帰るのが楽しい

	R4 7月	R3 12月
よく当てはまる	95%	91%
やや当てはまる	5%	7%
	100%	98%
あまり当てはまらない	0%	2%
当てはまらない	0%	0%
わからない	0%	0%
	0%	0%

「良くあてはまる」と「やや当てはまる」の合計が、100%と高評価であった。児童が、家庭で愛情を受け、日々の活力を得ることができていると考える。

3 多田が大好き

	R4 7月	R3 12月
よく当てはまる	76%	91%
やや当てはまる	22%	7%
	98%	98%
あまり当てはまらない	0%	2%
当てはまらない	2%	0%
わからない	0%	0%
	2%	2%

「良くあてはまる」と「やや当てはまる」の合計が、昨年度のから引き続いて98%と高評価であった。しかし、「よく当てはまる」が、昨年度より15%下がっていた。今後は「多田小が大好き」と言える児童の育成に更に力を入れて取り組んでいきたい。また、「地域の方との交流や、環境学習など多田小ならではの取組ができているところ」を評価していただいていた保護者の方もいらしたので、今後も、地域に根差した教育活動を大切にしていきたい。

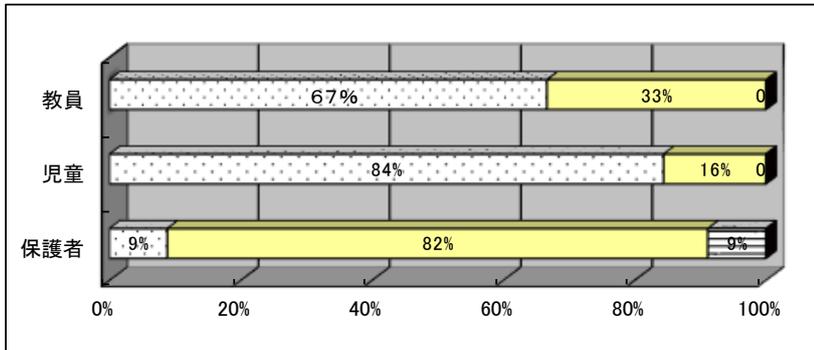
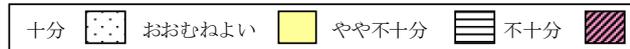
令和3年度 前期学校評価の結果と課題

西予市多田小学校

内容が等しい項目の児童・保護者・教職員の結果の比較と考察 ★は重点項目

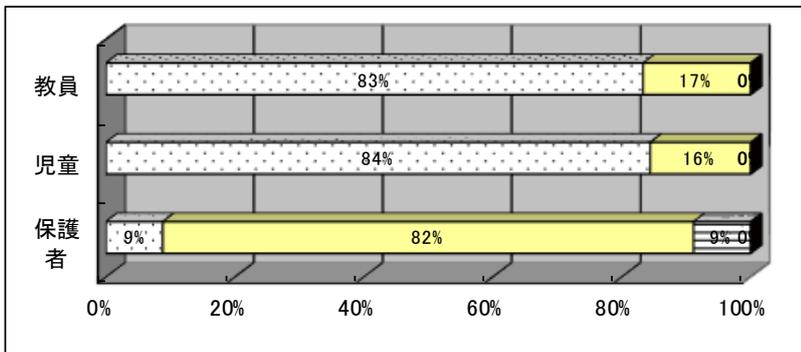
<学習指導>

1 よく分かる授業



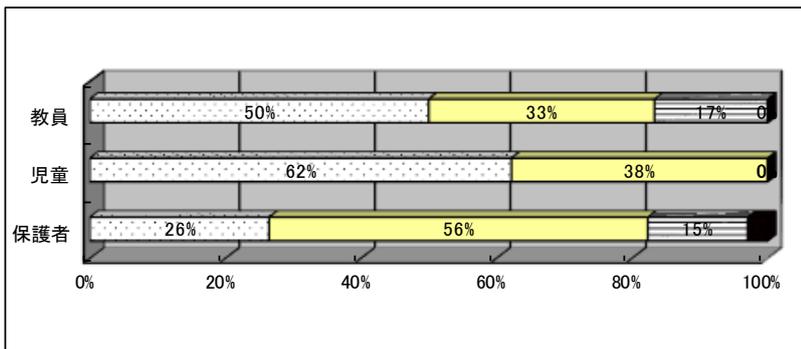
・「十分よい」と回答した児童が84%と評価が高い。保護者についても「十分よい」と「おおむねよい」を合わせると、91%と高い評価をいただいている。新型コロナウイルス感染対策の制限下ではあるが、ICTを機器を有効活用し、工夫した授業づくりを行ってきた成果が出ていると考えられる。

2 学力の定着★



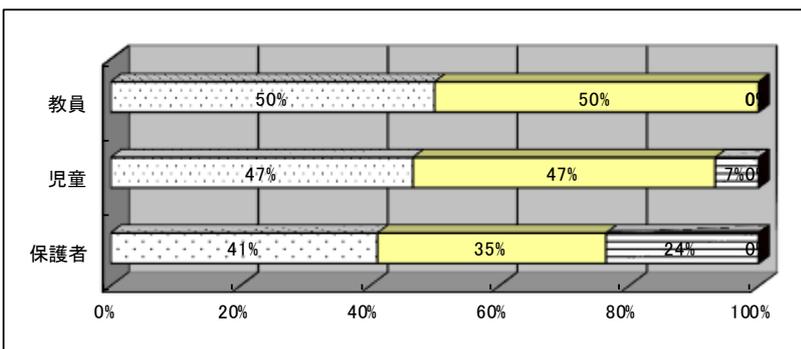
・「十分よい」と回答した教員が83%、児童が84%と評価が高い。保護者についても「十分よい」と「おおむねよい」を合わせると、91%と高い評価をいただいている。今後さらに授業の工夫・改善を進め「分かる授業」を心掛け、学力の定着を目指す。

3 家庭学習



・保護者は「十分よい」と「おおむねよい」を合わせると82%であり、児童は100%だった。このことから、児童が家庭学習を頑張っていることが伺える。今後は、個に応じた宿題の適切な量、児童の興味関心に応じた家庭学習を進め方、自主学習などについて改善を加え、家庭学習の習慣化と質の向上を図りたい。

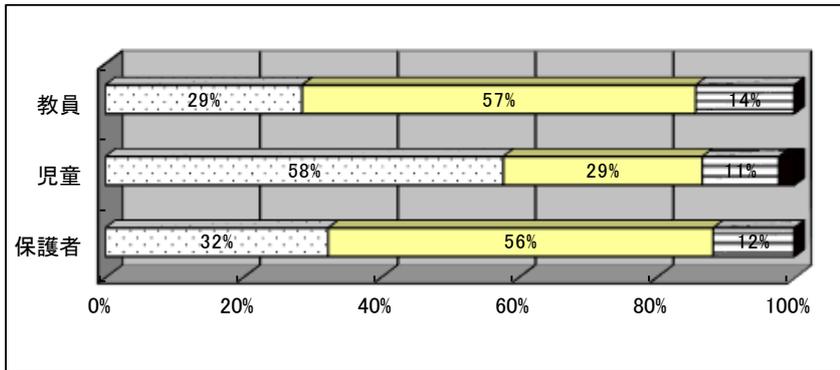
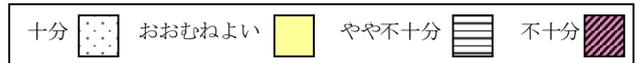
4 読書指導



・読書指導についても、高い評価を得ることができた。児童は進んで読書に親しむことができている。今後は、読み語りボランティアの方々との連携を深めつつ、読書が苦手な児童もさらに読書に親しむことができるよう支援していきたい。

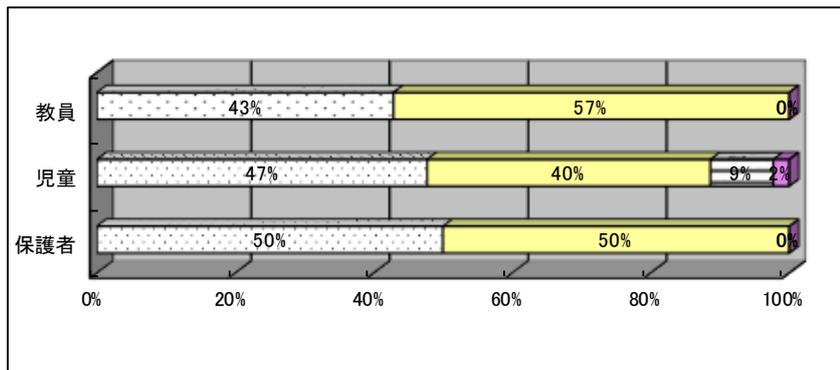
<生活指導・生徒指導>

5 あいさつ・言葉・返事★



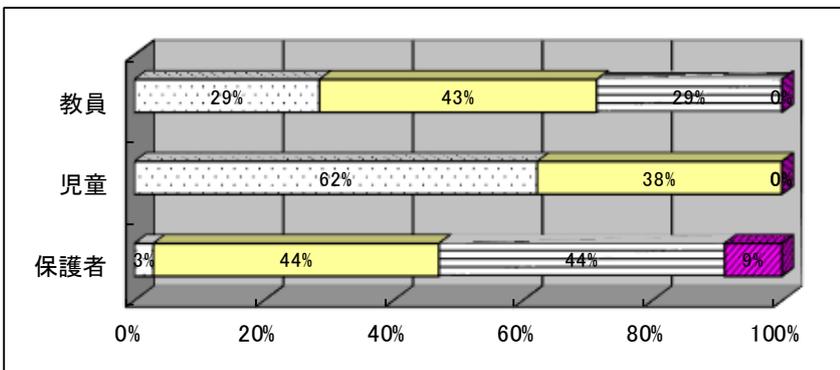
・「十分よい」と「おおむねよい」を合わせると、児童、保護者、教員全てが、85%を超える高評価を得ている。しかし、「地域でのあいさつの声の大きさが小さい」という声もあった。「地域に明るいあいさつが響く学校」を目指し、学校外でも元気なあいさつができるよう指導していきたい。

6 生活指導★



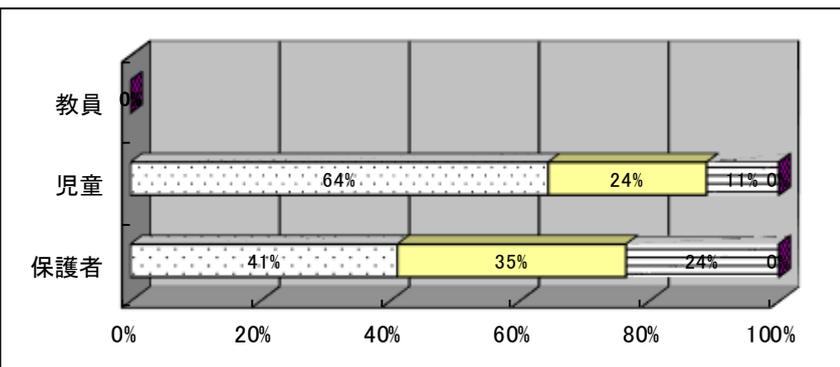
・基本的な生活習慣については教員・保護者・児童とも85%以上が「十分よい」「おおむねよい」と回答しており、指導や家庭への啓発が効果を上げていると考えられる。「生活調べ」で、生活習慣の見直しができるというご意見もいただいている。今後も家庭と連携して基本的な生活習慣の育成に努めたい。

7 奉仕



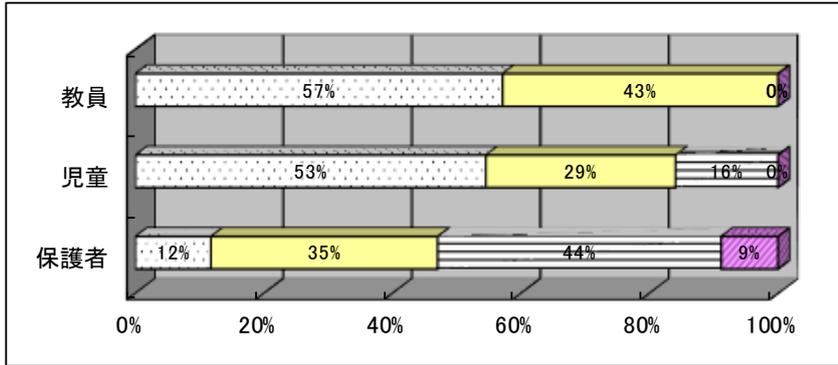
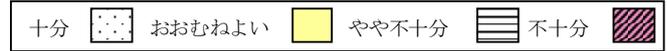
・保護者の評価は低いが、児童の評価は「十分よい」と「おおむねよい」を合わせると100%と高い。これは、朝奉仕、清掃活動など、学校での熱心な奉仕活動への取組が児童の高評価へとつながったためと考えられる。今後は、家庭や地域での自発的な奉仕活動の実践へと発展させられるよう、支援していきたい。

8 手伝い



・保護者の評価よりも児童の評価の方が高いという結果であったが、おおむね高い評価を得ることができた。「奉仕」のところでも触れたが、児童が自発的に手伝いを行うことができるよう、今後も各学級で、赤十字週間や休業日前に手伝いを奨励する指導等を行っていきたい。学級通信等でも家庭の協力を呼び掛けたい。

9 整理整頓

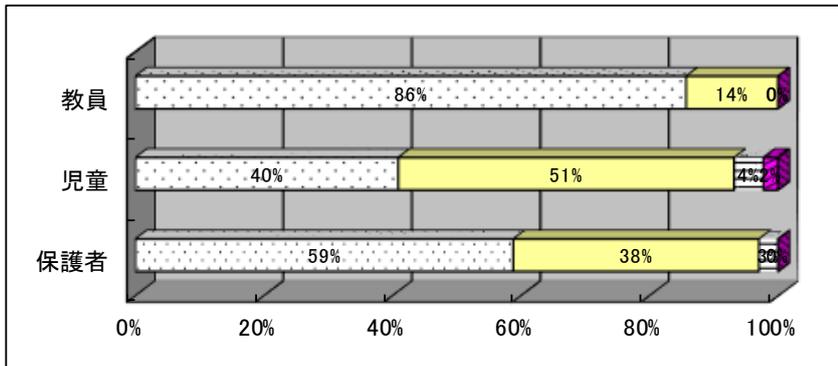


・児童と保護者、ほぼ同じ設問だが、評価に大きな差が出た。児童には学校生活、保護者には家庭生活についての設問であり、家庭と学校での状況に差があるのではないかと考えられる。

・学校での指導と家庭への啓発を今後も継続して行っていきたい。

<人権教育>

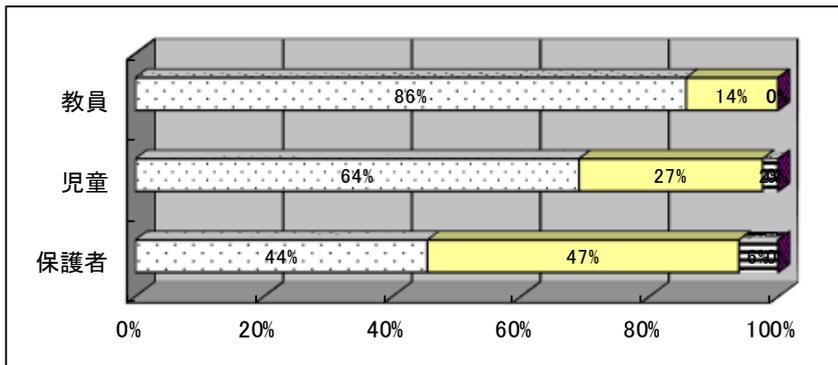
10 思いやり



・教員・児童・保護者とも、十分とおおむねよいが90%以上になっており高い評価となっている。

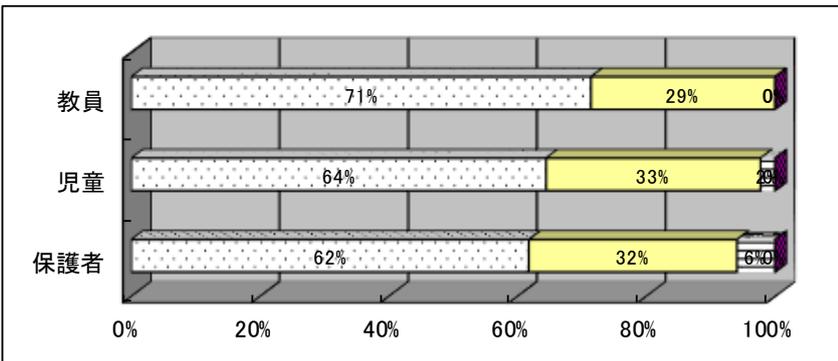
・「教員が児童を理解し、子どもたち一人ひとりを大切にしている」というご意見を複数いただいた。そういった中で、児童の自己肯定感も向上し、思いやりの心も育ってきていると考えられる。

11 正義感



・三者ともに評価は高い。今後も教育活動全体を通じて、発達段階に応じた正義感の大切さについての指導を行っていきたい。

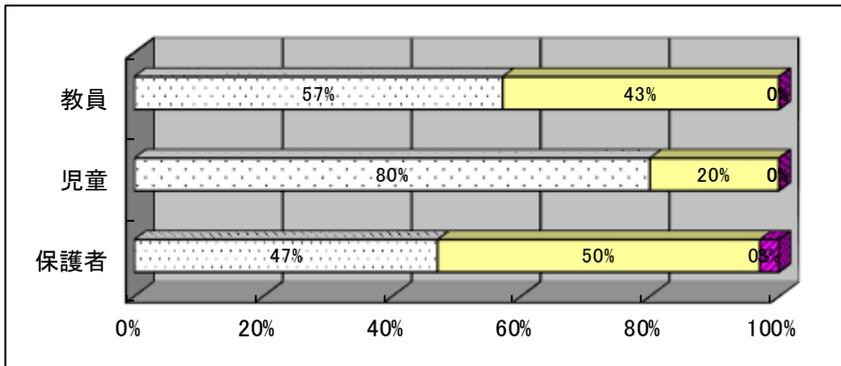
12 集団作り



・三者ともに「十分よい」「おおむねよい」の評価は90%を超える高い評価となった。

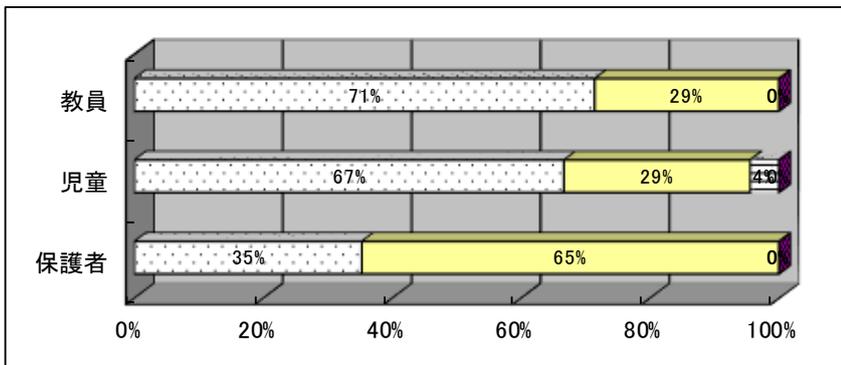
・「ふれあいタイム」は、他の学年ともふれあうよい取組だと思いうというご意見を複数いただいております。異学年と交流活動などの交流の中で「集団作り」ができてきていると考えられる。

13 いじめ防止★



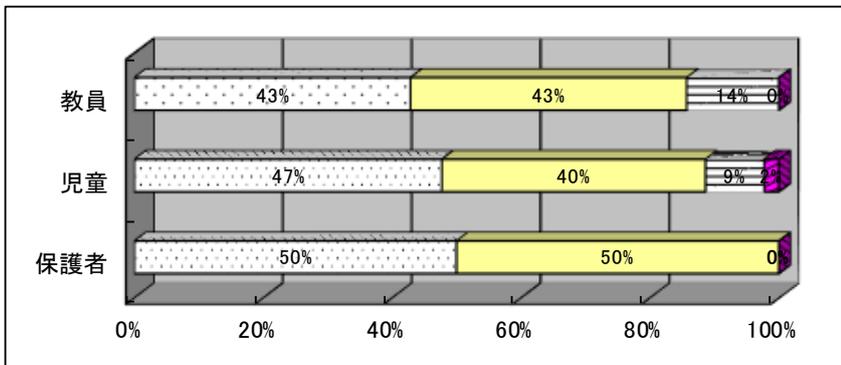
- ・特に児童の評価が高くなっている。
- ・「学級担任が、その日あったことを連絡ノートで知らせてくれるため、安心して学校に通わせることができる」というご意見があった。今後も家庭と学校との連携を大切にしながら、いじめの防止に努めたい。

14 教育相談



- ・保護者、教員の「十分よい」「おおむねよい」の評価の合計が100%となり高い評価となった。
- ・「教育相談で、先生を選んで相談できるなど、学級担任以外の先生方とも交流があってよい」とのご意見をいただいている。今後も、児童が悩みを相談しやすい環境づくりに努めていきたい。

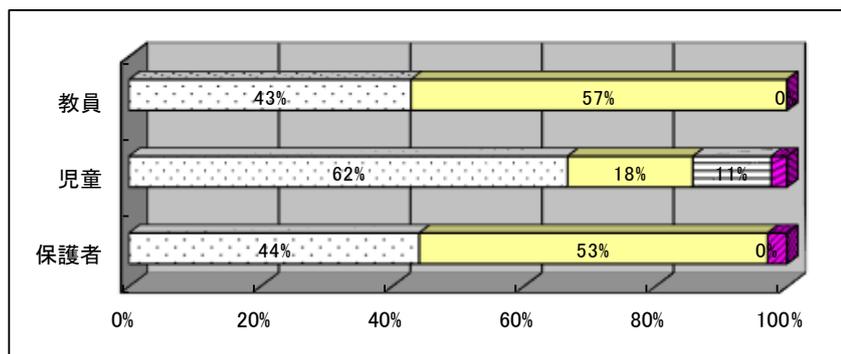
15 早寝早起き朝ごはん★



- ・児童、保護者、教員の「十分よい」「おおむねよい」の評価の合計が80%を超えており、おおむね高い評価となった。小人数ではあるが、「不十分」と回答した、児童、教員がいた。「生活調べ」などを通して、家庭と連携しながら「早寝早起き朝ごはん」の習慣を育成していきたい。

<健康・安全>

16 心の健康



- ・全体的に評価が高くなっているが、児童の中には「やや不十分」「不十分」と答えた児童が13%いた。児童の心の健康状態を常に把握し、解決に向けて組織的に動けるよう共通理解を図って取り組んでいきたい。